

市政に関する一般質問の概要



幼稚園無償化について

創志会 久保田 英賢

問 本市における現在の幼稚園児の保護者に対する支援内容についてと、ここ数年の在園児数の推移を伺います。

答 (保健福祉部次長) 国の一部補助を受け、保護者の所得額に応じて保育料を減免する私立幼稚園就園奨励費補助金に加え、市単独で所得額にかかわらず補助する私立幼稚園就園援助費補助金を交付しています。また、幼稚園の在園児数は、この2、3年間で若干減少している状況です。

問 国では、働く女性が増えたことにより、幼稚園の需要が減り、その分、保育園の需要が増えていると言われていますが、本市はこの状況をどのように分析していますか。

答 (保健福祉部次長) やはり働く女性が増えている影響が大きいと考えます。また、保育料は所得額によって決まるため、簡単には比較できませんが、幼稚園では、保育園と違い入園料がかかる点も影響していると思います。

問 待機児童解消だと呼ばれるながら幼稚園が減少している状況に対して、保育園とのバランスを取りながら幼稚園の運営や維持をしていく観点から、家庭で子どもを見ている人たちに対する幼稚園の入園補助を行うことは、さまざまな効果があると思いますが、見解を伺います。

答 (市長) 認定子ども園に移行する幼稚園を充実するとともに、平成31年には保育園の待機児童が解消できるよう取り組んでまいります。また、本市は地方交付税の不交付団体であるため、公立保育園への財政的負担が大きくなりますが、言うべきことはしっかりと言つて、示された方向に沿つて進めてまいりたいと思います。

- ・市内交通網の現状と今後の整備について
- ・その他の質問



杉久保コミセン改修等について

創志会 藤澤 菊枝

問 今年度、杉久保コミセンの大規模改修に向けた設計が実施されていますが、現在の状況および今後のスケジュールについて伺います。

答 (市民協働部長) 6月から設計を実施しており、地元管理運営委員会と協議を重ね、平成30年2月末に完了する予定となっております。今後工事を早期に実施し、市民の自主的な活動を支援する地域コミュニティの拠点施設としての利便性向上を図るとともに、災害時の避難場所としての機能強化も図ってまいります。

問 一部の管理運営委員会から、コミセン、文化センターの管理・運営の負担が重く、市へ返上したいという声や、有事の際の責任体制について不安視するとの声を聞いておりますが、こうした状況を受け、今後の管理運営方法についてどのように考えておりますか。

答 (市民協働部長) 現在2館より管理・運営を市に返上したいという要望もいただいていることから、地域の負担軽減あるいは責任区分の明確化を図るため、市職員の配置も検討しているところです。

しかししながら、今後も管理・運営については地域で実施していくという意見もあることから、各管理運営委員会と十分協議し、よりよい方法を見出したいと考えています。

問 公共施設再編(適正化)計画に記載があるコミセン、文化センター有料化について、利用の多い高齢者の負担軽減や利用促進の観点から、元気65のような减免措置も必要と考えますが、市の考えを伺います。

答 (市民協働部長) さあまな角度から検討を重ね、案が固まつた段階で市民への説明責任を果たしてまいりたいと考えております。



改修予定の杉久保コミセン



高齢になつても必要な医療介護を受け、自分らしい生活を送ることができる施策について

じかじの会 田中 ひろこ

問 えびな高齢者プラン21【第6期】のニーズ調査では、利用したいサービスとして、小規模多機能型住宅介護が47・9%、夜間対応型訪問介護が57・3%、定期巡回・随時対応型訪問介護看護が57・3%、訪問看護が62・7%でした。【第7期】の調査の結果も希望する介護サービスはほとんど変わっていないようです。

そこで、国が推奨している地域密着型サービスが海老名市でなかなか進まない理由を伺います。

答 (保健福祉部長) 地域密着型サービスは、市の介護プラン、高齢者プランに位置づけた上で行うことになります。次々に自然につくられてしまうと介護給付費が膨らみ、結果的に介護保険料を押し上げてしまうので、市のプランに制限をかけないことはできませんので、ご理解いただければと思います。

問 地域密着型サービスがどのようなものか、市民に理解されていないのではないかと懸念します。今回のアンケート結果にも「市のサービスはどのようなものがあるか知らない」「どんなサービスがあるかもっと分かりやすくしてほしい」との要望が多く出されています。市民サイドから見て、分かりやすい介護サービスのパンフレットをつくっていただきたいのですが、いかがでしょうか。

答 (保健福祉部長) 現在、市のパンフレットをホームページなどで紹介していますが、今のがベストとは考えていないので、先進的なところがあれば研究していきたいと考えております。

